

第3学年 総合的な学習の時間 場所 3年1組教室 3年2組視聴覚室 3年3組教室
「みんなカムカム新蒲田～地域の公共施設のよさを広めよう～」(26時間)
指導者 1組倉光 礼・櫻井 真麻 2組北村 仁一 3組伊藤 実希果

1 単元の目標

地域に新しくできた公共施設「カムカム新蒲田」について調べ、その施設のよさを発信する活動を通して、新たな施設の役割やよさ、働く人々の思いを理解し、地域の人々と施設とのつながりを深めるためにできることを考え、まちの発展に積極的に関わることができるようにする。

2 単元の評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①新たな施設の役割やよさ、働く人々の思いを理解している。 ②インタビューやウェブサイトによる調査で、解決に必要な情報を適切に収集している。 ③公共施設と地域の人々とのつながりの理解は、地域の公共施設と関わりながら探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。	①「カムカム新蒲田」の方の話を通して問いを見いだし、解決の見通しをもって計画を立てている。 ②収集した多様な情報を分類・整理し、「カムカム新蒲田」のよさを伝える相手、内容、方法について考えている。 ③「カムカム新蒲田」のよさを表現方法の特徴や目的に合わせて分かりやすくまとめている。	①「カムカム新蒲田」のよさを伝えるために、自分や友達のを考えを生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。 ②自分も地域の一員であることを自覚し、まちの発展のためにできることを考えて積極的に関わろうとしている。

3 東京大会主題「新たな価値の創造 ～深い学びの実現を目指して～」に関する視点

(1) 単元設定の趣旨

「カムカム新蒲田(新蒲田一丁目複合施設)」は、学校に近く児童が利用する「新蒲田公園」に隣接している。また、社会科見学で訪れたことから身近で親しみやすい場所であり、主体的な学びにつながる場所と考える。さらに新しい施設であるため、施設の課題が明確であることから、地域社会の一員として何ができるかを考えやすい。そのため学習を通して有用感を味わうことができるのではと考え本単元を設定した。

(2) 探究的な学習の継続を促すテーマ設定

3年生の学習テーマは、「まちを盛り上げる」である。盆踊り、商店街、公共施設などの題材を活用し、学習の流れを同じように構成することで学習の進め方を分かりやすく学びやすくした。よって児童は単元の積み重ねにより探究活動の楽しさを体験できる。また、これまでの体験や知識をもとに話し合ったり、実際に見学・取材したりすることを繰り返すことで、知識を活用し探究することや、他者と協働し自らの考えを広げることができる。

(3) 他教科等における見方・考え方との関連

社会的現象や地域の人々の関係を比較・分類する時には、社会科の見方・考え方を意識して活用できるようにする。学習計画作成、まとめ・表現に向けての計画作成では、算数科の見方・考え方を働かせ、根拠をもとに筋道を考えられるようにする。

4 単元の指導計画(全26時間 本時 1組:第22時 2組:第26時 3組:第19時)

	○主な学習活動 ・児童の反応	◇評価 ・留意点 () 関連教科
1	【「カムカム新蒲田」の方の話から課題を設定しよう。】 (課題の設定) ○1学期の「盆踊りプロジェクト」を振り返る。 ・付箋で分けランキングで内容を決めるなどの方法が分かった。また、自治会の方と盆踊りができて楽しかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・盆踊りでまちを盛り上げたことを想起するとともに、他に盛り上げられそうなことがあるかを考えるようにする。 ・「カムカム新蒲田」の方に開設(5月)されてからの様子や現状の課題について話してもらおう。動画にすることにより、直接聞きたいという思いが膨らむようにする。◇思①(社会科)
2	○「カムカム新蒲田」の方の話聞き、問いを見い出す。 ・イベントをして行うことで利用する人が増えているみたいだけど、もっと増やしたいと言っていた。 ・色々なことができると広めてほしいと言っていた。	
3	みんなカムカム新蒲田～地域の公共施設のよさを広めよう～	
4	○学習活動の全体計画を話し合う。 ・どんなことができるかを詳しく調べたい。 ・調べたことを整理することが必要だ。 ・調べた後、どのようにしてみんなに知らせるかを考えないといけない。 ・盆踊りの時みたいにグループごとに分かれて、まとめればいいと思う。	<ul style="list-style-type: none"> ・盆踊りプロジェクトの時に、どのように学習を進めたかを思い出すことができるようにする。 ・具体的なまとめ方や学習のすすめ方を例に出し、最後まで見通しがもてるようにする。(算数科) ・利用率アンケート(保護者、中学校)を作り現状を知るようにする。◇思①
	【「カムカム新蒲田」について詳しく調べよう。】 (情報の収集)	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットやタブレットPCで分か

5 6 7 8 9	○「カムカム新蒲田」について事前に調べる。 ・音楽スタジオ、調理室など色々ある。 ・ピアノを弾かせてもらったホールは450人入る。 ○「カムカム新蒲田」への見学計画を立て、実施する。 ・どんなイベントをしているかを調べる。 ・どんな人が利用しているかを調べる。	ることを調べるようにする。 ・実際に行って調べる必要があることに気付けるようにする。 ◇知②
10 11 12 13 14 15 16	【発信方法や内容を考えよう。】(整理・分析) ○「カムカム新蒲田」へ見学に行き、分かったことを整理する。 ・カードゲームバトルをしていることもある。 ・中高生や高齢者が利用できる場所もあった。 ・電車の車庫が見えて、きれい。 ・色々な人のためになっている場所だと思う。 ○誰にどんなことをどこでどのように発信すればよいかを話し合う。 対象：小中高生 家・地域の人 内容：できること イベント内容 新たな提案 方法：ポスター スライド 劇 紙芝居など 場所：自治会の掲示板 区役所 校内 カムカム新蒲田内	・付箋に書き出して、分かったことを分類・整理させるようにする。 ・各階の特徴だけではなく、施設があることの意義や目的についても考えるようにする。 ◇知① 主① ・発信内容として、既存のイベントだけでなく、新たな提案(キャラクター作り、隣接する保育園とのイベントなど)を盛り込むように伝える。 ◇知① 思②
17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	【発表準備を進め、発信する。】(まとめ・表現) ○グループごとに、発表準備を進める。 ・ポスター：各階の特徴 キャラづくり ・劇：できることを劇化する。 ・紙芝居：できることをお話にする。キャラが説明 ・スライド：写真を交えて特徴まとめ ○グループごとに発表会をする。 ○助言をもとに、グループごとに仕上げをし、披露する。 ・ポスターをどこに貼ると、見てもらえるかを考えよう。 ・スライドの文字を大きくしよう。 ○学習活動を振り返る。 ・劇がうまくいくか分からなかったけれど、楽しんだことができてよかった。 ・次はどんなことで盛り上げられそうか考えたい。	・児童の得意が生かせるように発信内容ごとにグループ分けをする。 ・学級内でグループごとの進捗状況や内容を確認し、助言し合えるようにする。 ◇思③ 主① (社会科) ・「カムカム新蒲田」の方に披露し、助言や掲示方法等の話もしていただく。 ・朝会での校内発表に向けての準備も進めるよう促す。紙芝居と劇は動画として撮影する。ポスター・スライドは各所に掲示することを伝える。◇主② ・自分の成長、思ったこと、気付いたこと、これからどうしたいかについて書くようにする。 ・他の地域にも同じような施設があることを知らせ、施設の役割についても考えるようにする。◇知③

5 本時 (19/26) 3年3組

(1) 目標

伝える相手や目的に応じて、考えをまとめ、適切な方法で表現することができるようにする。

(2) 展開

	○主な学習活動・児童の反応	◇評価・留意点
導入 5分	○前時を振り返り、本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">相手に伝わるように工夫して、準備をすすめよう。</div>	・グループで進捗状況を確認、活動や目標が明確になるように今日のゴールを決めるようにする。
展開 30分	○グループごとに準備をすすめる。 ・ポスターの字は大きくした方が見やすいから、そうしよう。 ・話が切り替わる時は、ナレーションを入れよう。 ・色は、濃い色がいいから絵の具で塗ろう。 ・スライドの写真に、何階で何ができかを分かりやすく吹き出しを付けてみよう。 ○グループごとに途中経過を発表し助言し合う。 【発表方法】 ①発表をする。 ②グループごとに話し合う。 ③全体で意見を出し合う。 ・スライドの中身の順番を変えたほうが伝わると思う。 ・「ここがいい。」というポイントが分かりやすい。	・相手、目的を考えて活動できているかをグループごとに確かめるようにする。 ・「相手に伝わる」という視点をもって聞くように伝える。 ◇思③ (伝える相手や目的に応じて、考えをまとめ、適切な方法で表現している。) (ノート) (発言)
まとめ 10分	○本時を振り返り、次回の学習について話し合う。 ・発表会に向けて、あと2時間だから、どんどんすすめたい。 ・次でできそうなので、他にもできそうなことないかを考える。	・助言を受けて、次回はどのようにするかをグループごとに話し合うよう促す。 ・次回のゴールを決め、どのように進めるかを話し合い、見通しをもてるようにする。

5 本時 (22/26) 3年1組

(1) 目標

地域の一員として、まちの発展のためにできることを考えて、積極的に関わることができるようにする。

(2) 展開

	○主な学習活動・児童の反応	◇評価 ・留意点
導入 3分	○前時を振り返り、本時のめあてを確認する。 <u>カムカム新蒲田発表会をしよう</u>	・GTとして、「カムカム新蒲田」の方に来てもらい、助言をいただくことを確かめる。
展開 37分	○グループごとに発表をする。 ・ポスター：各階の特徴 キャラづくり ・劇：できることを劇化する。 ・紙芝居：できることをお話にする。キャラが説明 ・スライド：写真を交えて特徴まとめ ○「カムカム新蒲田」の方のお話を聞く。 ・劇での発表に驚きました。ぜひ、流したいと思います。 ・ポスターに新しいイベントを考えてくれていたので、できるか話し合いたいと思います。 ○話をもとに、次回どのように仕上げるかを話し合う。 ・たくさん貼ってもらえるように、もう少しポスターを作りたいと思う。	・他のグループの発表を聞いて感じたことをメモしておくようにする。 ・「カムカム新蒲田」の方に、大まかな発表内容を事前に知らせておき、助言内容を打ち合わせておく。 ・仕上げに向けて見通しをもてるようにする。
まとめ 5分	○本時の振り返りをする。 ・発表を聞いてもらえてよかった。 ・自分たちの作品が掲示させるのが楽しみです。	・話を聞いたり話し合ったりしたことでも思ったこと、これからのことについて振り返るようにする。 ◇主②（自分も地域の一員であることを自覚し、まちの発展のためにできることを考えて積極的に関わろうとしている。）（ノート）

5 本時 (26/26) 3年2組

(1) 目標

公共施設と地域の人々とのつながりの理解は、地域の公共施設と関わりながら探究的に学習してきたことの成果であると気付くことができるようにする。

(2) 展開

	○主な学習活動・児童の反応	◇評価 ・留意点
導入 5分	○本時のめあてを確認する。 <u>学習活動をふりかえろう</u>	・学習活動全体の振り返りを通して、自分の成長を確かめることを伝える。
展開 35分	○これまでの活動を思い出し、地域の人との関連について話し合う。 ・「カムカム新蒲田」について、ホームページを見たり、行ってインタビューしたりして調べた。 ・調べてわかったことをもとに、グループで色々な方法で、まとめ、ポスター・劇等で伝えた。 ・勉強できたり、シニアの交流になっていたり、必要な場所だと思う。 ○活動を通しての成長を振り返る。 ・友達との話し合いがうまくできるようになった。 ・劇にしたことは、初めてだった。色々な方法を知りたい。 ・インタビューして、まとめることが上手になった。	・学習課程に沿って、活動内容を振り返ることで、後半の成長の振り返りと関連付けられるようにする。 ・「カムカム新蒲田」が地域の人にとって、どのような存在かを確かめることで、調べて分かったことの理解と自分の成長との関係に気付けるようにする。 ・学習の目的について確認し、自分ができたことから、成長を振り返る。 ・個人からグループで交流することにより、様々な視点で自分の成長に気付けるようにする。
まとめ 5分	○今後の活動について話し合う。 ・盆踊りや公共施設を通して、まちを盛りあげてきたから、他のまちのことも盛り上げられるといいと思う。	・「まちを盛り上げる」というテーマを継続するために、他にどんなことができそうか話し合い、今後の見通しをもつようにする。 ◇知③（公共施設と地域の人々とのつながりの理解は、地域の公共施設と関わりながら探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。）（ノート）